

### (3) 本会の存在の周知・特色・沿革について（勧誘時配付）

#### ○本会の特色とは

##### <東京都退職校長会の存在の周知—本会の特色とは>

- 1 全国組織に加入している都の唯一無二の退職校長会
- 2 7校種の退職校長会で構成する公立の管理職組織
- 3 全都42支部、約3,000人で組織する教育管理職団体
- 4 東京都教育委員会が認知する最大の退職管理職組織
- 5 現職校長会との絆を深め、教育課題を支援できる管理職組織
- 6 所属支部が勤務地か居住地か、選択可能な管理職組織
- 7 親睦と互助並びに本部及び支部間の相互活動交流の可能な管理職組織

#### ○東京都退職校長会の沿革—その歴史とは（勧誘時配付）

- 1 **（創立）** 昭和7年、東京都公立小学校の退職校長の有志が、親睦団体を結成し、千代田城にちなみ千代田会と称した。
- 2 **（再興）** 戦後、昭和28年11月30日 公立小中学校退職校長有志20数名、三楽病院に会合、改めてこの日を「千代田会発足の日」と定める。この日、千代田会事務所を千代田区神田駿河台2-5三楽病院内に置く。
- 3 昭和29年4月1日千代田区立番町小学校で第1回総会を開く。出席者50名会員数412名
- 4 昭和34年2月7日 千代田会臨時総会 会則制定（同年4月1日より施行）
- 5 昭和37年4月1日 事務所を神田須田町1-9 東京都教育信用組合に移転
- 6 昭和38年 我が千代田会は創立10周年記念大会にて「全国道府県の退職校長と連絡を図り相携えて我が国教育の再興に寄与せんことを期す」と決議、道府県単位の退職校長会の結成と全国連合退職校長会（略称全連退）結成のための活動開始

- 7 昭和 40 年 6 月 10 日 国立教育会館において、42 都道府県の代表 159 名が、文部大臣等、来賓 25 名を迎え、「全国連合退職校長会」の発会式を挙
- 8 昭和 41 年 6 月 30 日 高等学校部結成。初会合 於「東京都教育会館」
- 9 昭和 42 年 6 月 18 日 第 1 4 回総会において、「千代田会」を「東京都退職校長会」と改称 会員数 1381 名
- 10 昭和 48 年 5 月 25 日 創立 20 周年記念総会 会員数 2954 名
- 11 昭和 49 年 クラブ活動開設（過去最多人数平成 7 年）会員数 6186 名
- 12 平成 10 年 4 月 27 日 事務局を文京区湯島 4-12-3 退公連ビル 5F に移転
- 13 平成 25 年 1 月 22 日 「会歌・会章」披露。同 5 月 30 日 「綱領」制定
- 14 平成 25 年 12 月 17 日 創立 6 0 周年記念式典・追悼式・祝賀会挙
- 15 平成 30 年 5 月 14 日 会則全面改訂 総会にて決定。 会員数 3 千名を切る。

